



普及センターだより

令和6年度

No.1

発行所 香川県小豆農業改良普及センター

〒761-4301小豆郡小豆島町池田2519-2
TEL:0879-75-0145 FAX:0879-75-2477
E-mail shozunokai@pref.kagawa.lg.jp



特集

小豆島の
食育・花育活動

地域と子供たちの未来をつなぐ
食育・花育活動に
取り組んでいます!



県民の健全な食生活の実現と、持続可能な食を支える「食育活動」を幅広く推進するには、地域の多くの関係者が連携し、計画的に取り組んでいくことが必要であり、このため、国では毎年6月を「食育月間」と定めています。これに合わせて、小豆農業改良普及センターでは、土庄町・小豆島町やJA香川県、さらには地域の小学校とも連携し、地産地消の推進や食育活動に取り組んでおり、稲刈りやタマネギ・スモモの収穫などの農業体験を実施しています。

こうした取り組みは年間を通じて計画的に実施しており、子供たちに季節ごとの農作物や農業への理解を楽しみながら深めてもらえるよう様々な支援を行っています。

また、食育に関する活動のほか、花に親しんでもらう「花育活動」にも積極的に取り組んでおり、3月14日には、小豆島町立池田小学校で、「花育教室（主催：JA香川県青壮年部）」を開催し、4年生児童29名が卒業生に贈る花束づくりやフラワーアレンジメントを体験しました。児童たちは、普及センターの職員から、県が育成したランキュラス「てまりシリーズ」や小豆島のキク栽培について学んだあと、各々が色とりどりの花が咲く温室で収穫したランキュラスを使って卒業生に贈る花束づくりに挑戦したほか、家に飾るフラワーアレンジメントを作成しました。

普及センターでは、関係団体と協力しながら今後も地域と学校を結ぶ取り組みを積極的に支援し、子供たちの農業に対する思いの醸成をサポートしてまいります。

全ての農業地域において、令和7年3月までに**地域計画**を策定するように法律で定められました。

地域計画策定に向けた「話し合い」

令和6年度から本格的にスタートします。

人・農地プラン

地域農業の将来の在り方

地域計画

地域農業の将来の在り方+目標地図

地域計画

地域における農業の将来の在り方や農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標等を定めたもので、これまで守ってきた農地を次の世代に着実に引き継ぐため、「地域のどの農地をどのように活用するのか」、「何が課題でどうすれば解決できるのか」について、地域の皆さんが本音で話し合っ、将来の農地利用の姿を明確にすることです。

対象とする農家

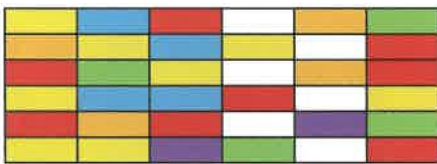
「中心経営体（認定農業者、新規就農者、農事組合法人など）」のほか兼業農家など、つまり「地域で農業を営む皆さん」です。

目標地図

将来の農業の在り方や、地域の農地を効率的かつ総合的に利用するために、10年後に誰がどの農地を利用していくのかを明確化する地図です。

(例)

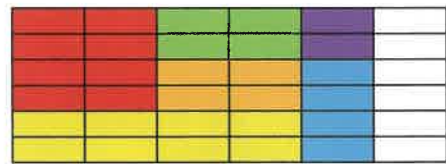
【農地の現況地図】



集約化



【目標地図】



今後は分散している農地を面的に集め、農地の利用効率を向上させることが重要になります。

目標地図の素案をもとに意見交換を実施



**地域で目指すべき
将来の農地利用の姿を
描きませんか！**

◀ 管内では、令和5年度に他の地区に先行してモデル地区（土庄町四海地区、小豆島町安田地区）での話し合いが実施されました。

令和6年度には、他の全地区で「話し合い」の場が設けられます。

地域計画の区域や目標地図に位置付けられた経営体には、施設整備、農地、資金関係などでさまざまな支援措置があります。詳しくは農林水産省のホームページでご確認ください。

地域特産物マイスターの紹介



小豆島町の木村かほるさんが、公益財団法人日本特産物協会が制定する「地域特産物マイスター」に、農産加工(オリーブ)の品目で新たに認定されました。

小豆管内からは初の認定、県内では5人目のマイスターとなりました。木村さんは、小豆島の伝統的なオリーブ塩蔵工法を、家庭用の少量加工向け技術にブラッシュアップするとともに、地域の公民館講座などで広く普及することで、オリーブ果実の個人利用を進めてきました。また塩蔵の2次加工品や、小豆島に由来する新しいオリーブ料理を考案し、その内容を書籍に取りまとめ県内外に発信しています。

これらの功績が公的機関から高く評価されもので、今後、ますますの御活躍が期待されます。

令和6年度 農業士・名誉農業士の紹介

名誉農業士



須佐美純一氏



武部吉信氏



農業士



高尾豊弘氏



西口千里氏



小豆管内で新たに、2名の方に「名誉農業士」、2名の方に「農業士」の称号が香川県知事より贈られ、地域農業の振興や後進の指導に尽力いただけます。

第60回香川県花き品評会受賞者

令和6年2月24～25日にサンメッセ香川で「フラワーフェスティバル2024」が開催され、その中の行事として、花き品評会が実施されました。

小豆管内からは、立毛の部で2点、生産物の部で15点の出展があり、下記の2点が生産物の部で受賞されました。

たくさんの出品、ありがとうございました。



藤本弘毅氏「精興の誠」



八木清文氏「イグルー」

受賞名

品目(品種)

受賞者名(住所)

香川県農業協同組合 代表理事理事長賞

キク
(精興の誠)

藤本 弘毅 さま (小豆島町)

西日本放送賞

ランタンキュラス
(イグルー)

八木 清文 さま (小豆島町)